

【美術】※美術は、月に１度の課題となります。

＜内容＞

- 普段の生活や学校生活がより豊かになるような標識やマークのデザインを考えてみましょう。

＜取り組み方＞ ※別添のワークシートにまとめましょう。

- ① 下の「学習のヒント」を参考にして、生活の中にある様々な情報を伝える標識やマークを見つけ、１つ選んでスケッチしましょう。（できるだけ色鉛筆などで着色しましょう。）
- ② 選んだ標識やマークについて、伝えたい内容をより分かりやすく伝えるための「形」や「色」、その組み合わせ方などの、よさや工夫されているところを自分なりに見つけ、記入してみましょう。
- ③ 普段の生活や学校生活の中で、「標識やマークがあつたらいいな」と思う場面を想像し、いくつか挙げて記入してみましょう。
- ④ 美術２・３の教科書 P64～66 を参考にして、普段の生活や学校生活をより豊かに過ごしやすくするための標識やマークのデザインを考え、スケッチしてみましょう。
（できるだけ色鉛筆などで着色しましょう。）

※家族に、自分の思いが作品からうまく伝わるかどうか、聞いてみるのもよいですね。

動画の解説もあります。↓



QRコードがうまく読みとれない場合は、札幌市教育委員会HPの「臨時休業中の学習課題」のページから見るすることができます。

＜学習のヒント＞

①環境を守るマークの例

環境に配慮した商品「エコマーク」



（よさや工夫されているところの記入例）

- ・地球を両腕で抱え込む様子から、地球を大切にしている状態が一目でわかる。
- ・「水色」を使うことで、水の豊かな自然あふれる地球のイメージがよく伝わる。

②暮らしの中のマークの例

妊娠中であることを知らせる
「マタニティマーク」



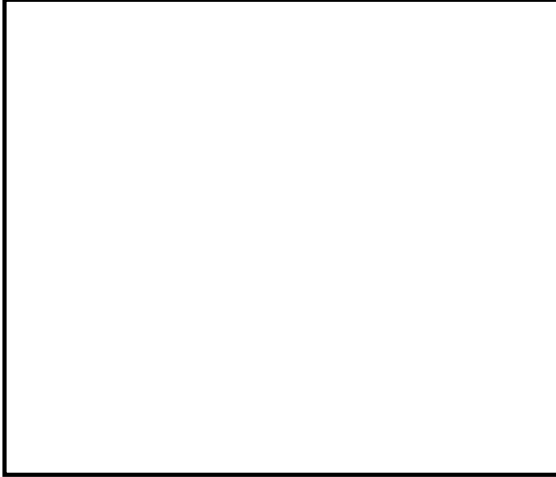
（よさや工夫されているところの記入例）

- ・お母さんが赤ちゃんを守っている感じがよく伝わる。
- ・丸みのあるハート型や、やわらかなピンク色のイメージから、温かい雰囲気や、優しく接しようというメッセージが伝わる。
- ・目をつぶっているところからも、優しさや安心感が伝わる。

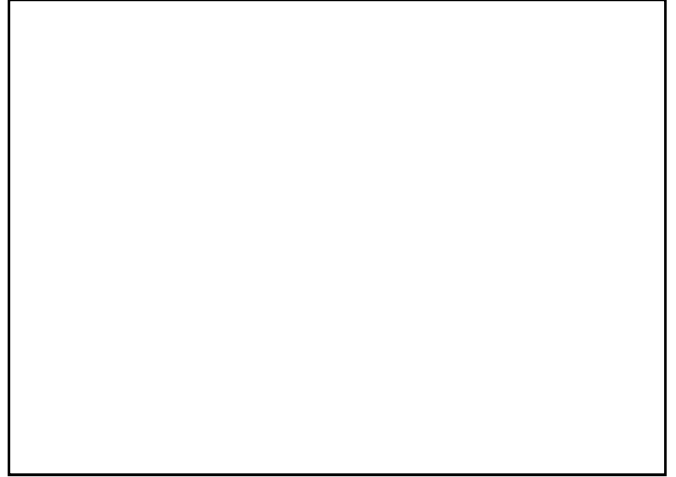
【美術】学習課題ワークシート（中学校２・３年生共通）

- １ 生活の中で見つけた、情報を伝えるための標識やマークを１つ挙げてみよう。

■標識やマーク



■デザインのよさや工夫されているところ



- ２ 普段の生活や学校生活の中で、「標識やマークがあったらいいな」と思うことを挙げてみよう。

・
・
・

- ３ 普段の生活や学校生活をより豊かにするための標識やマークのデザインをスケッチしてみよう。

■標識やマークのデザイン



年	組	番
氏名		